

ISO-14001規格の解説

1. ISO-14001とは？

組織が、環境に関して、効果的なマネジメント[管理]活動を行う為の、国際的標準規格

2. ISO-14001の取得動機（中小企業庁）

- 1) 環境改善活動を組織に定着するため
- 2) 企業イメージのアップ
- 3) 従業員の意識改革
- 4) 品質の向上
- 5) 国際的ルールを守るため
- 6) 他・競争力の強化 ・取引先の要請 ・新規開拓の為 ・海外取引

3. ISO-14001規格の主な内容＜要求事項＝全52項目＞

- ・ 環境方針
- ・ 計画 環境側面、法的要求、目的・目標、環境マネジメント・プログラム
- ・ 実施及び運用 体制責任、訓練自覚及び能力、コミュニケーション、文書管理、運用管理、緊急事態の対処
- ・ 点検及び是正 監視測定、不適合及び是正・予防、記録
- ・ 監査 環境システム監査
- ・ マネジメントレビュー 経営者による見直し

4. ISO-14001取得の流れ

- 1) 環境課題の特定、環境方針
- 2) 規格の理解
- 3) 環境側面、環境影響評価、法規制対応
- 4) 文書化
- 5) 教育・訓練、システム構築、運用開始
- 6) 内部監査、マネジメント・レビュー
- 7) 審査準備、一次審査是正、対策
- 8) 二時審査対応のチェック

5. 国内取得状況＜JAB調べ＞ 2006. 11月現在 25, 607組織

ISO 14001 規格の要求項目

4.	環境マネジメントシステム要求事項	
4. 1	一般要求事項
4. 2	環境方針
4. 3	計画	
4. 3. 1	環境側面
4. 3. 2	法的及びその他の要求事項
4. 3. 3	目的及び目標
4. 3. 4	環境マネジメントプログラム
4. 4	実施及び運用	
4. 4. 1	体制及び責任
4. 4. 2	訓練、自覚及び能力
4. 4. 3	コミュニケーション
4. 4. 4	環境マネジメントシステム文書
4. 4. 5	文書管理
4. 4. 6	運用管理
4. 4. 7	緊急事態への準備及び対応
4. 5	点検及び是正処置	
4. 5. 1	監視及び測定
4. 5. 2	不適合並びに是正及び予防処置
4. 5. 3	記録
4. 5. 4	環境マネジメントシステム監査
4. 6	経営層による見直

組織にとって適切な環境方針を確立する



環境マネジメントシステム確立のためのステップ

組織の活動、製品及びサービス(過去、現在、将来)から生じる環境影響を調べる

重要度を考慮し著しい環境側面を特定

環境側面に関連する法的及びその他の要求事項を特定する

優先順位を特定し、環境目的及び目標を設定する

環境目的及び目標を達成するための体制及びプログラムを確立する

システムの効果的な実施及び運用のための体制・責任、手順を確立し、経営資源の提供、訓練、コミュニケーションを実施する

管理、監視、測定及び監査を行い、システムが適切かつ有効であるかをチェックする

変化する環境に対応できるために是正、予防処置及び経営層の見直しを実施する

環境側面(直接・間接)

- ・ 大気、水質、土壌
- ・ 騒音、振動、悪臭
- ・ 地盤沈下、廃棄物
- ・ エネルギー、資源

法的要求事項

- ・ 大気汚染防止法
- ・ 水質汚濁防止法
- ・ 下水道法
- ・ 浄化槽法
- ・ 騒音規制法
- ・ 振動規制法
- ・ 悪臭防止法
- ・ 地方条例

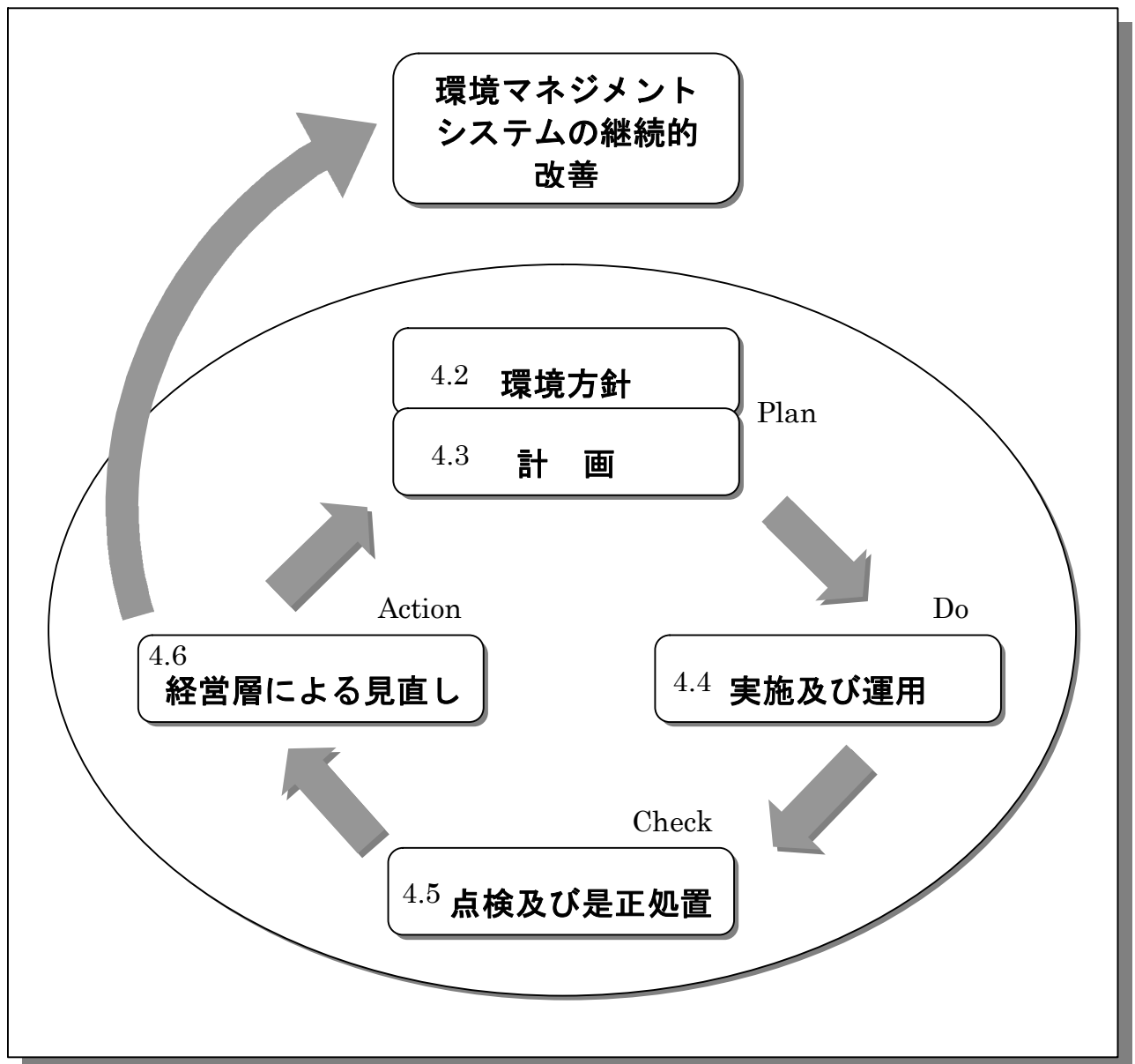
その他の要求事項

- ・ 地方行政の要綱
- ・ 公害防止協定
- ・ 業界団体要求事項
- ・ 社内要求事項

環境マネジメントシステムの維持、改善

この規格全体の環境マネジメントシステムモデル

継続的改善により環境方針、目的及び目標を達成するために環境マネジメントシステムを有効に機能させる



ISO－9001規格の解説

1. ISO－9001とは？

組織が製品・サービスの「品質」をよりよくする為の、マネージメント[管理]活動についての国際標準規格

2. ISO－9001の2大目標

- ・ 継続的改善
- ・ 顧客満足の上昇

3. ISO－9001の8つの原則

- ・ 顧客重視
- ・ 人々の参加
- ・ リーダーシップ
- ・ プロセスアプローチ
- ・ マネージメントシステムアプローチ
- ・ 継続的改善
- ・ 意思決定の事実に基づくアプローチ
- ・ 供給者との互惠関係

4. 規格の主要内容(4章以降) <要求事項＝全136項目>

第 4 章「基本的な仕組」	品質マニュアル、文書管理、記録の管理など
第 5 章「経営者の責任」	品質方針、目標、管理責任者、M・レビューなど
第 6 章「資源の提供」	人と資源の提供、力量の確保、インフラの管理など
第 7 章「製品の実現」	設計開発、購買、製造・サービスの実施、識別など
第 8 章「仕事の評価改善」	内部監査、改善、是正処置、予防処置など

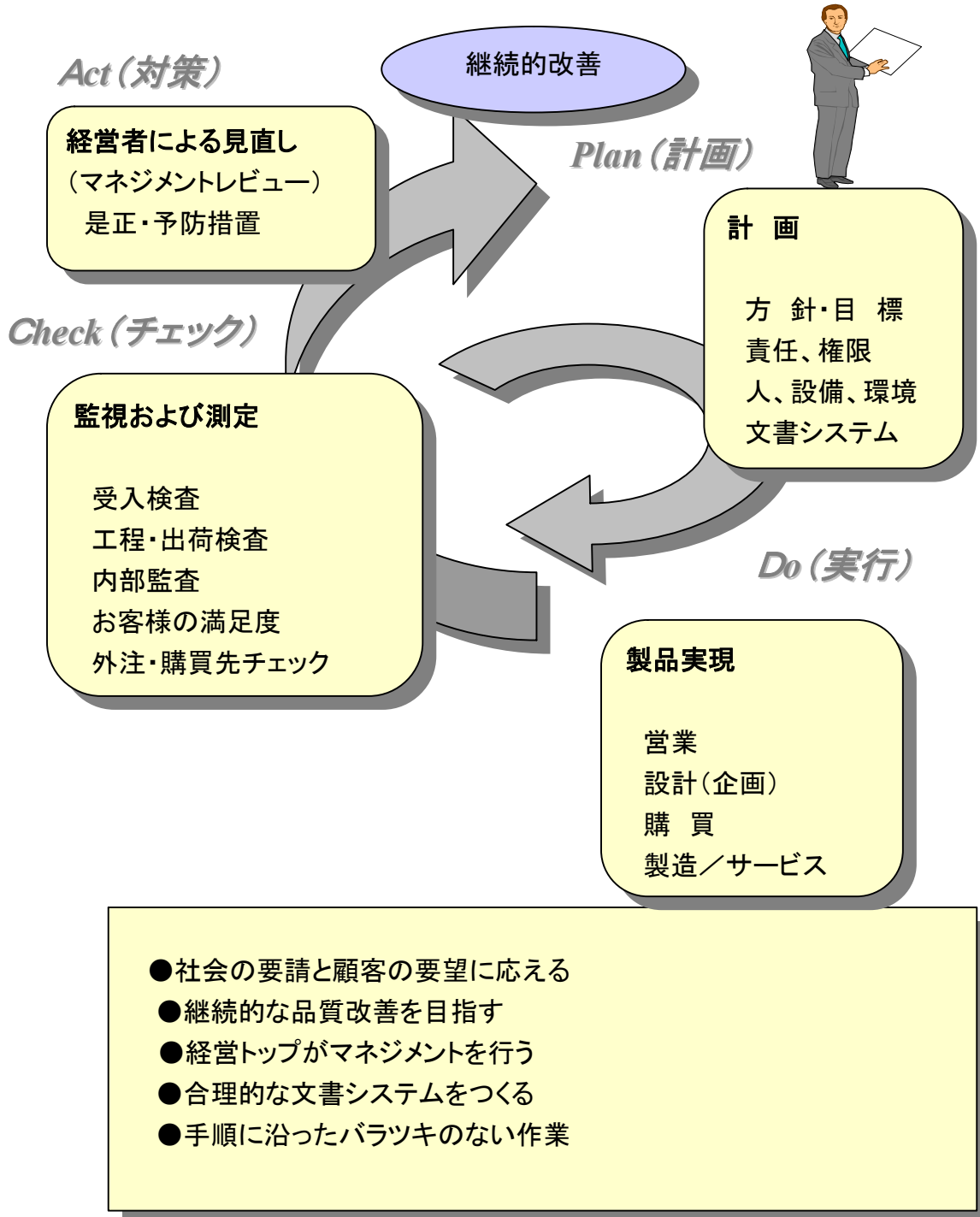
5. ISO－9001取得までの主な流れ

- 1) 品質課題設定、推進体制の決定、規格の理解
- 2) 品質マニュアルなど文書作成、計画書管理リスト、品質方針、目標、教育計画
- 3) 内部監査員養成、システムの試験運用
- 4) 内部監査の実施と是正処置の確認
- 5) マネージメント・レビューの実施と審査準備、
- 6) 一次審査の是正対策、不備の修正
- 7) 二次審査対応の為の全体チェック

6. ISO－9001の国内取得状況<JAB調べ> 2006年11月現在

54, 342 組織

規格の全体像—1



規格の全体像2

